

第二名神の 早期整備を

県議員促進議員連盟

第二名神道路の早期整備を求める兵庫選出自民党議員の促進議員連盟

(代表・鴻池祥肇参院議員)が二十八日発足、東京・永田町の自民党本部で設立総会が開かれた。

第二名神は総延長百七十四^キの計画で、開通区間は二十^キ。うち二区間(計三十五^キ)は「抜本的見直し区間」とされ、全線整備のめどが立っていない。未着工区間で兵庫県関連分は川西―神戸の二十二^キ。

議連には衆参九人が参加。末松信介参院議員が「名神、中国道の渋滞を緩和すれば、経済、防災面で大きな利点が見込まれる」などと訴えた。

この後、都内のホテルで第二名神についての意見交換会があり、兵庫県、大阪府知事らが早期実現を呼びかけた。